

8. TDF（一般名：テノホビル、商品名：ビリアード）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。のんでも大丈夫ですか？

A1.

おいてあった部屋の温度や湿度等の条件にもよりますが、製剤および原薬の安定性試験の結果から、著しく逸脱した環境でなければ、1週間程度の放置では、品質は変化しないと考えられます。

Q2.

錠剤を砕いてのんでも良いのでしょうか？

A2.

粉碎して服用した場合には苦くなります。また、錠剤を砕いた時の吸収などに関して検討したデータがないのでおすすめできません。

Q3.

朝の分をのみ忘れしました。どうすれば良いのでしょうか？

A3.

飲み忘れに気がついたのがその日のうちなら、気がついたときに、その日の分を飲んで下さい。もし、飲み忘れに気がついたのが次の服薬時間に近い場合は、飲み忘れた分は服用せず、通常どおり服用して下さい。飲み忘れたからといって2回分を1度に服用してはいけません。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、のみ物を教えてください。

A4.

本剤は、空腹時または食後に服用しても構いません。ただし、高脂肪食（約700～1,000 kcal、脂肪由来のカロリー：40～50%）と共に服用すると本剤の血中濃度が高くなることが報告されています。一緒に食べてはいけない食べ物や、のみ物は特に報告されていません。

Q5.

お茶と一緒にのんでも良いですか？また、特に注意しなければいけないのみ物を教えてください。

A5.

お茶と一緒に飲むてはいけないというデータはありませんが、コップ1杯程度の水またはぬるま湯で服用して下さい。

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいのでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。吐いた後、次に飲む予定時刻までに気分がもどいたら、服用する努力をして下さい。但し、次の服薬が近い場合は、次の服薬より通常どおり服用して下さい。

Q7.

食後薬をのんだ後のお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A7.

詳しいデータはありませんが、特に影響はないと考えられます。

Q8.

発疹が出ました。服用を続けるうちにひいてくるのでしょうか？

A8.

海外で報告されている発疹の発現頻度は3%です(2004年4月現在)。本剤の服用開始後に発現した発疹については、速やかに主治医に連絡し、すぐに服用を中止すべきかどうか指示を受けて下さい。

Q9.

薬を飲んだあと、お酒を飲んでも大丈夫でしょうか？

A9.

現在のところ、本剤との直接の相互作用は報告されていません。

Q10.

健康食品を飲んでいますが、一緒に飲んでもいいのでしょうか。また、市販の薬や健康食品と一緒に飲んではいけない薬があれば教えてください。

A10.

現在のところ、健康食品や市販薬との相互作用について、問題となる報告はありませんが、市販薬では腎排泄型の薬剤との併用に注意が必要です。市販薬を服用した場合は、念のため医師または薬剤師にご相談下さい。

9. NVP (一般名：ネビラピン、商品名：ピラミューン)

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

放置した場所の状態にもよりますが、通常的环境下であれば1週間放置していても特に問題ないと考えられます。しかし著しく湿度の高い状態(93%RH,25℃)の条件下で1ヶ月間保存した時に、溶出率の遅延が認められていますので、このような場所での無包装状態での長期保存は避けて下さい。

Q2.

砕いて飲んでも良いのでしょうか？

A2.

ピラミューン錠は、ネビラピンおよび賦形剤を固めただけの素錠である為、粉碎しても体内動態に影響はないと考えられます。

Q3.

朝の分を飲み忘れました。どうすれば良いでしょうか？

A3.

服用し忘れた場合には、気づいたときにすぐに服用し、決して次回服用時に 2 回量を服用しないで下さい。ただし、次の服薬が近い場合は、1 回とばして、次回より通常通り服用して下さい。

Q4.

朝夕飲んでます。夕方の方を昼に飲んでしまいました。どうすれば良いでしょうか？

A4.

その日の夕食後の服薬はせずに、翌朝より、通常通り服用して下さい。

Q5.

食事の影響はありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えて下さい。

A5.

食後、絶食時または制酸剤服用時において、本剤に対する影響は認められませんでした。従って、特に注意する食べ物等はありません。

Q6.

お茶と一緒に飲んでもよいですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えて下さい。

A6.

特にありません。

Q7.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすれば良いでしょうか？

A7.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。吐いた後、次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。但し、次の服薬が近い場合は、次の服薬より通常どおり服用して下さい。場合によっては、制吐作用のある薬剤の併用も可能です。主治医にご相談下さい。

Q8.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A8.

現在のところ問題となる報告はありません。

Q9.

市販の風邪薬を買って飲んでも良いでしょうか？

A9.

現在にところ問題となる報告はありません。他の併用薬については、医師・薬剤師にご相談下さい。

Q10.

健康食品を飲んでいますが、一緒に飲んでもいいのでしょうか？また、市販の薬で、一緒に飲んではいけない薬があれば教えて下さい。

A10.

NVPはSt.John's Wort（セントジョーンズワート：セイヨウオトギリソウ）含有食品との併用に注意することとされています。他の健康食品との相互作用については、医師・薬剤師にご相談下さい。

Q11.

発疹が出ました。服用を続けるうちに引いてくるのでしょうか？

A11.

ビラミューン錠の最も多い副作用は、発疹であり、重篤で致死的な皮膚症状（中毒性表皮壊死症：Lyell症候群、皮膚粘膜眼症候群：Stevens-Johnson症候群）も認められます。いかなる発疹でも、出現した場合は、すぐに担当医師にご連絡下さい。

10. EFV（一般名：エファビレンツ、商品名：ストックリン）

Q1.

ケースに入れず、そのまま1週間部屋においてありました。のんでも大丈夫ですか？

A1.

無包装、室温、120万Lux露光下で6日間安定でした。本剤は非常に安定性が高く、1週間程度であればほとんど問題はないと思われます。今後はボトルやケースで保管するようにご注意ください。

Q2.

カプセルを外してのんでも良いのでしょうか？

A2.

本剤は安定ですが、カプセルをはずした状態の安定性や吸収などに関して検討したデータがないのでおすすめできません。

Q3.

寝る前にのみ忘れたことを翌朝起きてから気づきました。どうすれば良いのでしょうか？

A3.

翌朝、気づいた時点で飲むことは避けましょう。飲み忘れた分をあきらめ、その日はいつもと同じように、寝る前に飲むとよいでしょう。寝る前に服用する場合の服用量は、2回分を一度に飲まないで、通常どおり1回分を服用して下さい。

Q4.

いつも寝る前に飲んでいますが、朝うっかり3Cap飲んでしまいました。

A4.

うっかり朝に EFV を飲んでしまった場合、その日の夜に飲む EFV は飲まないで下さい。そして、また、翌日からいつもどおり、眠前の服用を続けて下さい。

ただし、現在の組み合わせで、夜に服用している EFV 以外の薬（例えば、コンビビルを EFV と一緒に服用している場合はコンビビル）は、今夜も服用するようご注意下さい。

Q5.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、のみ物を教えてください。

A5.

高脂肪食とともに服薬すると、本剤の吸収が高まる可能性があります。特に飲み始めには注意が必要かと思われまます。高脂肪食とした米国のデータは 1070kcal、脂肪 82g（ソーセージ 2 本、ベーコン 2 枚、目玉焼き卵 1 個分、フライドポテト、クロワッサン 1 個、カフェインレスコーヒー又は紅茶）でした。

Q6.

お茶と一緒にのんでも良いですか？また、特に注意しなければいけないのみ物を教えてください。

A6.

特に問題ないと思います。ただし、一般的には、水、白湯、お茶などがすすめられます。濃いめのコーヒーなどは避けた方がよいと思います。また、アルコールの併用は避けてください。

Q7.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A7.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。吐いた後、次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。多めの水で服用すると、吐き気が軽くなることがあります。試してみてください。

Q8.

食後薬をのんだ後に、お菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A8.

特に問題ないと思いますが、暴飲暴食は避けてください。

Q9.

市販の風邪薬を買ってのんでもいいでしょうか？

A9.

現在のところ問題となる報告はありませんが、服用の際は主治医にご相談ください。

Q10.

発疹が出ました。服用を続けるうちにひいてくるでしょうか？

A10.

多くの場合、発疹は服用開始後 7 日目から 14 日目の間に現れます。本剤による発疹は、服用を続けている

間に消失することが多いと思われませんが、ごくまれに重症化するケースもあります。発疹を認めた場合は、すみやかに主治医にご相談ください。

Q11.

お薬を飲んだあと、車の運転などには差し支えないでしょうか？

A11.

自動車の運転や機械の操作等には、十分ご注意ください。特に薬の飲み始めには、眠くなったり、感覚が鈍るなどの症状のあらわれることがありますから注意が必要です。

Q12.

健康食品を飲んでいます。一緒に飲んでもいいのでしょうか？また、市販の薬で、一緒に飲んではいけない薬があれば教えて下さい。

A12.

EFVはSt.John's Wort（セントジョーンズワート：セイヨウオトギリソウ）含有食品との併用に注意することとされています。他の健康食品との相互作用については、医師・薬剤師にご相談下さい。

11. DLV（一般名：デラビルジン、商品名：レスクリプター）

Q1.

ケースに入れず、錠剤のまま1週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A1.

放置した場所の状態にもよりますが、通常環境であれば1週間放置していても特に問題ないと考えられます。以下のデータは各々の条件で錠剤の安定性を見た数値です。瓶に入れたまま40℃、湿度75%の条件での安定性を見たデータはありますが、錠剤のまま放置した結果ではありません。また、保存方法や保存時の温度や湿度によって違いもありますので、詳しくは医師または薬剤師にご相談下さい。

高密度ポリエチレン瓶（密栓）に入れた状態で40℃、湿度75%、6ヶ月 → 変化なし

高密度ポリエチレン瓶（密栓）に入れた状態で25℃、湿度60%、18ヶ月 → 変化なし

Q2.

砕いて飲んでも良いのでしょうか？

A2.

保存条件にもよりますが、通常の保存状態で粉碎後の安定性に問題はありません。粉碎後の薬は長期間保存せず、なるべく早めに服用して下さい。

Q3.

1日3回飲んでいますが、朝の分を飲み忘れしました。どうしたら良いのでしょうか？

A3.

飲み忘れを思い出した時刻が、昼に飲む予定の時刻の2時間以上前であれば朝の分として直ちに飲んでく

ださい。なお、このとき朝・昼の分をまとめて飲むことは絶対にしないで下さい。昼に飲む予定の時刻の 2 時間以内であれば、朝の分は服用せず、昼の分のみ服用してください。服用し忘れた場合には、気づいたときにすぐに服用し、決して次回服用時に 2 回量を服用しないで下さい。ただし、次の服薬が近い場合は、1 回とばして、次回より通常通り服用して下さい。

Q4.

食事の影響はありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物を教えて下さい。

A4.

レスクリプターは空腹時に飲んでも、食後に飲んでもどちらでもよいです。ただし、高脂肪食（874kcal、脂肪 57g）と共に服用すると薬の効果が弱まる可能性があります。

Q5.

お茶と一緒に飲んでもよいですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えて下さい。

A5.

お茶と一緒に飲んではいけないというデータはありません。また特に注意しなければならない飲み物も、現在のところ報告はありません。

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすれば良いのでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。吐いた後、次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。但し、次の服薬が近い場合は、次の服薬より通常どおり服用して下さい。場合によっては、制吐作用のある薬剤の併用も可能です。主治医にご相談下さい。

Q7.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないのでしょうか？

A7.

現在のところ問題となる報告はありません。

Q8.

市販の風邪薬を買って飲んでも良いのでしょうか？

A8.

現在のところ市販の風邪薬で問題となる報告はありません。他の併用薬については、医師・薬剤師にご相談下さい。

Q9.

健康食品を飲んでます。一緒に飲んでもいいのでしょうか？また、市販の薬で、一緒に飲んではいけない薬があれば教えて下さい。

A9.

DLV は St. John's Wort (セントジョーンズワート：セイヨウオトギリソウ) 含有食品との併用に注意することとされています。他の健康食品との相互作用については、医師・薬剤師にご相談下さい。

本剤は制酸剤との併用により胃の pH が上昇し、本剤の吸収が抑制され、効果が得られにくくなるおそれがあります。制酸作用のある胃薬をのむときには、本剤服用の 1 時間前または 1 時間後に服用してください。また、市販の H₂ ブロッカー (商品名：ガスター等) を含む薬の長期連用はおすすめできません。詳しくは医師・薬剤師にご相談下さい。

Q10.

発疹が出ました。服用を続けるうちに引いてくるでしょうか？

A10.

レスクリプター錠の最も多い副作用は皮疹であり、飲み始めてから 1~3 週間以内に発生し、その持続期間は 2 週間未満です。しかし、重篤で致死的な皮膚症状 (皮膚粘膜眼症候群：Steven-Johnson 症候群) も認められています。皮疹が出たときは、すみやかに主治医にご連絡下さい。

12. IDV (一般名：インジナビル、商品名：クリキシバン)

Q1.

ケースに入れず、カプセルのまま 1 週間部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか。

A1.

この薬は湿気を吸いやすく湿気により薬の効きも悪くなってしまいますので、このような場合には飲まないでください。また、一度吸湿してしまったお薬は、乾燥させても、もとの状態には戻りません。のまないで下さい。

Q2.

IDV をピルケースに入れて持ち歩いてもよいでしょうか？

A2.

この薬は湿気を吸いやすく、湿気により薬の効きも悪くなってしまいますので、蓋に乾燥剤の入った添付の専用容器に入れて持ち歩くようにして下さい。乾燥剤の入った同等品でも可能です。

Q3.

添付の容器に入れて持ち歩いています。どのくらいで交換すればよいでしょうか？

A3.

添付容器は 1 回限りの使用にとどめて下さい。カプセルがなくなったら、カプセルを補充せずに添付容器も新しい容器に交換して下さい。

Q4.

フィルムケースに入れて持ち歩いています。大丈夫でしょうか？

A4.

この薬は湿気を吸いやすく湿気により薬の効きも悪くなってしまいますので、蓋に乾燥剤の入った添付の専用容器で持ち歩くようにして下さい。乾燥剤の入った同等品でも可能です。

Q5.

チャック付きのプラスチックの袋に入れて持ち歩いています。特に乾燥剤は入れていませんが大丈夫でしょうか。

A5.

この薬は湿気を吸いやすく湿気により薬の効きも悪くなってしまいますので、持ち歩く際には、蓋に乾燥剤の入った添付の専用容器に入れて下さい。乾燥剤の入った同等品でも可能です。プラスチックの袋を乾燥剤を入れた添付容器に準じた気密容器に入れてください。ただし、クッキーやせんべいの中に入っている小さな袋は、乾燥剤ではない場合があります。脱酸素剤といわれるもので、酸素を吸収して、食品の酸化を防ぐもの場合もありますのでご注意下さい。

Q6.

IDV のカプセルをはずして、中身をオブラートに包んで飲んでもよいでしょうか？

A6.

オブラートに包んで飲んだ場合の薬の吸収等につきましては解っておりません。また、この薬は大変苦く飲みづらいということからもカプセルをはずして飲むことはお薦めできません。

Q7.

脇腹がひどく痛みます。副作用でしょうか？

A7.

IDV によって起こる副作用の一つに腎結石がありますが、その症状に脇腹や背中への痛みを訴える方がいらっしゃいます。副作用の可能性も考えられますので、直ちに主治医に連絡して下さい。

Q8.

血尿がでてしまいましたが、どうしたらよいでしょうか？

A8.

副作用としての腎石症の疑いがあります。直ちに主治医に連絡し、指示を仰いでください。できるだけ水分を多めに飲んでください。

Q9.

吐き気が強くて、薬を飲む気になれません。いい方法はないですか？

A9.

主治医に相談してください。吐き気止めの薬が処方される場合があります。服薬を続けるうちに、吐き気は徐々に軽減されます。多めの水や、グレープフルーツジュース以外のジュースで服用することも、吐き気を軽くできる方法です。また軽食をとって、服用してみてください。軽食であれば差し支えありません。軽食の目安として、次の範囲を守ってください。

総カロリー：301kcal以下、炭水化物：65g以下、蛋白質：5.7g以下、脂肪：2g以下

●軽食メニュー1：

バターなしのトースト、リンゴジュース、コーヒー(スキムミルク、砂糖)

(炭水化物 63.5g、蛋白質 5.4g、脂肪 2.1g、292Kcal)

●軽食メニュー2：コーンフレーク(スキムミルク、砂糖)

(炭水化物 28.8g、蛋白質 5.7g、脂肪 1.0g、141Kcal)

(参考1) 軽食・飲み物の例：

- ・トースト(バターなし)・ゼリー・リンゴジュース
- ・スキムミルク入りコーヒー
- ・コーンフレーク(スキムミルク入り、牛乳は不可)
- ・おにぎり・うどん
- ・サラダ(ただし、食用油、マヨネーズを含まない。)

※高脂肪食、高蛋白食は本剤の吸収を妨げますので、服薬時には避けてください。

Q10.

結石が出来ているといわれました。今のところ痛みはあまりないのですが、なかなか水分をとることがむずかしく、何かいいアドバイスをお願いします。

A10.

IDVは服用後4時間の間に最も多く腎臓を通過します。本剤を飲むときになるべく多くの水分を摂取すること、できれば服用後1-2時間後に再度多めの水をのむことがよいと思われます。

摂取すべき水分量は、普通に飲む水分量に加えて、少なくとも1日1.5リットル以上摂取することが重要なポイントです。水分量は夏の汗を多くかく時期など、多目におのみください。水分はお茶やグレープフルーツジュース以外のジュースでとることも可能です。

Q11.

朝の分をのみ忘れまして、どうすればいいでしょうか？

A11.

万一指定された時刻にクリキシパンを服用し忘れた場合、指定の時刻から2時間以内に気づいた時は、1回分をすぐに服用し、以後は通常どおり服用して下さい。また、指定の時刻から2時間以上経過した場合は、忘れた分は服用せず、次の指定の時刻から通常どおり服用して下さい。ただし、軽食後であれば服用には問題ありませんが、高脂肪、高蛋白の朝食をとられていた場合には十分な吸収が得られない可能性があります。

飲み忘れに気づいた後も、8時間ごとに飲むことが大切です。併用薬剤の服薬や食事との関係から服薬スケジュールを途中から変更することは難しいため、2時間以上経過した場合は、1回とばすことを勧めています。もちろん、気づいた時点から8時間ごとに飲むことが可能なら、当初の服薬スケジュールを途中から変更しても差し支えありません。飲み忘れを繰り返すことは耐性ウイルスの出現の要因となりますので絶対避けるべきです。ただし、絶対に2回分を一度に飲むことはしないで下さい。服用時間について判断に迷った場合は、医師・薬剤師にご相談下さい。

Q12.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べてはいけない食べ物や、飲み物、健康食品や市販薬について教えてください。

A12.

1.食べ物について

(1)服用の前後に摂食することが好ましくない食べ物

高蛋白、高脂肪、高カロリーの食事の前後に飲むと本剤の吸収が低下するため、これらの食事の前後に本剤を飲ませないようにしてください。

高蛋白、高脂肪の食事の一例：

×肉、魚介類、卵、豆類、牛乳、油っぽい料理（ラーメン、チャーハンなどの中華料理、フライ、天ぷらなど）等

(2)服用の前後に摂食しても差し支えない食事

次に示すような比較的、低蛋白、低脂肪の軽食を摂る前後に本剤を飲むことは差し支えありません。

低蛋白、低脂肪の軽食の一例：

- トースト（バターなし） ○ゼリー
- コーンフレーク（スキムミルク入り、牛乳は不可）
- おにぎり ○うどん
- サラダ（ただし、食用油、マヨネーズを含まない。）

2.飲み物について

(1)服用の前後に摂取することが好ましくない飲み物

このような飲み物としては、次の2つが代表的なものです。

- × 牛乳、牛乳を含む飲料（蛋白、脂肪をある程度含有しているためです。）
- × グレープフルーツジュース（併用により本剤の血中濃度が減少するとの報告があります。）

(2)服用と一緒に又はその前後に摂取しても差し支えない飲み物

このような飲み物としては、次のようなものがあります。

一緒に飲んでも差し支えない飲み物：

- 水 ○お茶
- 脱脂乳（スキムミルク） ○ グレープフルーツジュース以外のジュース
- コーヒー ○紅茶

3.健康食品について

IDV を St.John's Wort という健康食品と一緒に飲むと、IDV の血中濃度が低下することが報告されていますので併用は避けて下さい。他の健康食品との相互作用については医師・薬剤師にご相談下さい。

4. 市販薬について

本剤は制酸剤との併用により胃の pH が上昇し、本剤の吸収が抑制され、効果が得られにくくなるおそれがあります。制酸作用のある市販の胃薬をのむときには、本剤服用の 1 時間前または 1 時間後に服用してください。

Q13.

お茶といっしょに飲んでもよいですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えてください。

A13.

1. お茶について

お茶といっしょに飲むことは差し支えありません。本剤の副作用として腎石症がありますが、この発現をなるべく少なくするために、1 日 1.5 リットル以上の水分をとることが重要ですので、本剤の服用時のみならずそれ以外でもお茶を飲むことはすすめられます。

2. 特に注意しなければいけない飲み物について

特に注意を要する飲み物は次の通りです。

(1) 服用の前後に摂取することが好ましくない飲み物

このような飲み物としては、次の 2 つが代表的なものです。

×牛乳、牛乳を含む飲料（蛋白、脂肪をある程度含有しているためです。）

×グレープフルーツジュース（併用により本剤の AUC（血中薬物濃度下面積）が減少するとの報告があります。）

(2) 服用と一緒に又はその前後に摂取しても差し支えない飲み物

このような飲み物としては、次のようなものがあります。

○水

○お茶

○脱脂乳（スキムミルク）

○グレープフルーツジュース以外のジュース

○コーヒー

○紅茶

Q14.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょう。

A14.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。吐いた後、次に飲む予定の時刻の 2 時間以上まえに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。場合によっては、制吐作用のある薬剤の併用も可能です。主治医にご相談下さい。

Q15.

抗ウイルス剤で同時に飲んではいけない組み合わせを教えてください。

A15.

ddI は酸により速やかに分解されることから、ddI 錠には pH を上げるために緩衝剤が処方されています。この緩衝剤により、本剤の吸収が抑制されるおそれがあります。併用する場合には、1-2 時間以上の間隔をあけて服用してください。

Q16.

食間に飲む薬、ddI 錠とインジナビルはなぜ一緒に飲んではいけないのでしょうか？

また、一緒に飲むときはどっちを先に飲めばいいのでしょうか？

A16.

ddI は酸に弱いので胃酸で分解されてしまいます。そのため、ヴァイデックス錠（ドライロップ®）には制酸剤が含まれ、胃の酸を中和し吸収を助けているのです。胃での制酸剤の効果は、約 1 時間で消失します。IDV は胃が酸性の状態にないと、薬が十分に溶け出さないために、ヴァイデックスと一緒に飲むと、IDV の吸収が十分に行われない恐れがあることから、服薬時間の間隔をあけることとされています。日本の添付文書では 2 時間の間隔を開けることとなっています。アメリカでは 1 時間をあけるよう指導されています。薬の吸収から考えて、服用間隔は最低 1 時間、開ける必要があると思われます。薬理的には、先に IDV を服用したほうがいいでしょう。先に ddI 錠を服用し、後で IDV を服用すると、ddI 錠の制酸効果が残り、IDV の吸収が十分に行われない可能性もあるからです。ただし、服薬状況などから、ddI 錠がどうしても先になる場合は、少なくとも 1 時間の間隔をあけていれば、吸収に問題はないと思われます。

Q17.

IDV をジュースや牛乳で飲んでもよいのでしょうか？

A17.

1.ジュースについて

グレープフルーツジュースは、このジュースと一緒に飲むと本剤の血中濃度が減少することから一緒に飲む又はグレープフルーツジュースを飲む前後に本剤を服用することはすすめられません。それ以外のジュースと一緒に飲むことは差し支えありません。

2.牛乳について

牛乳と一緒に飲むことはやめてください。本剤は高蛋白、高脂肪の食品、飲料と一緒に飲むと吸収が低下します。牛乳は蛋白、脂肪をある程度含有する飲料であるためです。

Q18.

IDV を服用中で、水分を 1.5 リットル以上取るように言われましたが、ビールでも構わないですか？低脂肪乳でもいいですか？

A18.

1.ビールについて

ビールを含むアルコール飲料の本剤の薬物動態に及ぼす影響について、ヒトにおける臨床データはありませ

んが、ビールの摂取はすすめられません。

2.低脂肪乳について

低脂肪乳の摂取はすすめられません。その理由は、脂肪含有量は少ないとは言うものの普通の牛乳の含有量の何分の1かはあり（銘柄により異なる）、その脂肪が本剤の吸収を低下させるおそれがあることが理由の一つです。また、低脂肪乳には蛋白質含有量を強化したものが多くことから、この多い蛋白質も本剤の吸収を低下させるおそれがありますので低脂肪乳の摂取はすすめられません。

なお、低脂肪乳の本剤の薬物動態に及ぼす影響についてヒトにおける臨床データはありません。

Q19.

グレープフルーツジュースと一緒に飲まないように言われましたが、薬を飲む前や飲んだ後ならいいですか？

A19.

本剤を飲む前後でもグレープフルーツジュースを飲むことはすすめられません。

本剤をグレープフルーツジュースと一緒に飲んだときの本剤の薬物動態への影響についての臨床データがあり、このとき本剤の血中濃度は減少しています。本剤を飲む前後にこのジュースを飲んだときの臨床データはありませんが、これと同様の減少が起こるおそれがあります。

Q20.

IDV服用患者の水分摂取方法で、効果的な水の飲み方を教えて下さい。

A20.

IDVは服用後4時間の間に最も多く腎臓を通過します。本剤を飲むときになるべく多くの水分を摂取すること、できれば服用後1-2時間後に再度多めの水をのむことがよいと思われます。摂取すべき水分量は、普通に飲む水分量に加えて、少なくとも1日1.5リットル以上摂取することが重要なポイントです。水分量は夏の汗を多くかく時期など、多ければ多いほどよいと思われます。普段、仕事や家事が忙しく本剤を飲むとき以外の水分摂取の回数が少な目になりがちな患者さんでは、本剤を飲むときになるべく多くの水分を摂取することは、必要な水分量を確保する目的に加え、吐き気を少なくするためにも、より良い水分摂取法と考えられます。

Q21.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A21.

少量で低カロリー、低脂肪、低タンパクであれば、問題ありません。

インジナビルを高カロリー、高脂肪、高タンパク食後に投与すると、空腹時投与と比較して血中濃度が著しく低下することが認められています。一方、軽食(バターなしのトースト、ジャム、ジュース、脱脂乳と砂糖入りコーヒー、又は脱脂乳と砂糖入りコーンフレーク)後に投与した場合、投与後6および8時間後の本剤の血中濃度は、空腹時投与の場合と同等でした。以上の結果から、本剤は空腹時に投与することを原則としますが、上記に示す軽食(低カロリー、低脂肪、低タンパク食)に限って服用前後に摂取することも可能です。

Q22.

脂肪分の少ない食事なら食後に飲んでもいいと聞きましたが、たとえばどんな食事がありますか？和風、洋風で例を教えてください。

A22.

以下に和風と洋風に分けてこのような食事の一例を示します。

和風：

- ・おにぎり（さけ、たらこ等の蛋白性食品の入っていないもの）
- ・お茶漬け（さけ、たらこ等の蛋白性食品の入っていないもの）
- ・ごはん、おかゆ
- ・素うどん
- ・漬け物、たくあん
- ・ほうれん草、小松菜等のお浸し
- ・のり、わかめ、とろろ昆布等の海草類
- ・りんご、なし、みかん等の果物（グレープフルーツは不可）
- ・緑茶、ウーロン茶

洋風：

- ・トースト（バターなし）
- ・コーンフレーク（スキムミルク入り、牛乳は不可）
- ・ゼリー
- ・サラダ（ただし、食用油、マヨネーズなし）
- ・脱脂乳（スキムミルク）
- ・ジュース（グレープフルーツジュースは不可）
- ・コーヒー、紅茶
- ・いちご、レモン等の果物（グレープフルーツは不可）

13. SQV-HGC（一般名：サキナビル、商品名：インビラーゼ）

Q1.

カプセルをはずして、中身をオブラートに包んで飲んでもよいでしょうか？

A1.

原薬は白色蛍光灯(1000lux)、30℃湿度 90%(RH.相対湿度)で、褐色・無色機密瓶、チャック付き袋の閉及び開で、5 週間保存するとき安定であったとするデータがありますが、薬剤はその剤型で有効性や安全性が検討されています。カプセルを外して中身を出すなどして形を変えると、効果が出なかったり、予期しない副作用が発現することがありますので、患者さん本人の判断でカプセルを外したりすることはおやめ下さい。カプセルはすぐに飲み込まず、しばらく口の中に含み、カプセルのまわりが少し溶けてきたところで飲み込むと、のどにひっかからず楽にのみこむことができます。

Q2.

ケースに入れずに、カプセルのまま1週間、部屋に置いてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A2.

置いてあった部屋の温度や湿度等の条件にもよりますが、製剤の安定性試験の結果からは、著しく逸脱した環境でないならば、1週間程度の放置では、品質は変化しないと推定できます。チャック付袋を開けた状態で、保存条件：温度30℃湿度90%で5週間保存した時、性状の変化はなく、含量にもほとんど変化はなかったとするデータがあります。

Q3.

朝の分をのみ忘れまして、どうすればいいでしょうか？

A3.

この薬は飲み忘れると効き目がなくなる恐れがあるために飲み忘れないことが大切ですが、万一飲み忘に気づいた場合は、すぐに1回分をのんでください。次にのむ時間が近い場合はのまないで下さい。ただし、1回分をのみ忘れたからといって、2回分を一度にのまないでください。次回服用時間からはこれまでどおり、決まった時間にのんでください。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べていけない食べ物や、飲み物を教えて下さい。

A4.

空腹時の服薬は避けて下さい。空腹で服用すると十分な吸収が得られません。必ず食事と共に服用して下さい。現在のところ、100%のグレープフルーツジュースを除いて、特に食べてはいけない食べ物や飲み物に関するデータはありません。

Q5.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A5.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。吐いた後、次に飲む予定の時刻の2時間以上まえに気分がもどったら、服用する努力をして下さい。多めの水で服用すると、吐き気が軽くなることがあります。試してみてください。

Q6.

グレープフルーツジュースと一緒に飲まないように言われましたが、薬を飲む前や飲んだ後ならいいですか？

A6.

グレープフルーツに多く含まれる物質が、サキナビルの代謝酵素の活性を阻害するため、血中濃度が約1.5倍高くなります。有効率を大幅に上昇させるとか、副作用の発現を大幅に上昇させるものではなく、服用上特に問題はないと思われませんが、念のため100%ジュースでの服用は、避けた方が望ましいと思われます。

Q7.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A7.

服薬後の食事の影響に関するデータはありませんが、あまり影響はないものと思われます。

Q8.

薬をジュースで飲んだのですが大丈夫でしょうか？

A8.

現在特に、グレープフルーツジュース以外のジュースによる薬剤に対する影響を示す報告はありません。

Q9.

脂肪分の多い食事とは、実際にどんな食事内容ですか？和風、洋風で例をあげて教えてください。

A9.

食事内容

洋風：高カロリー食

牛乳 : 150g、脂肪分 5.7g、98Kcal

コーンフレーク : 30g、脂肪分 0.5g、110Kcal

ブレッド : 20g、脂肪分 10.3g、111Kcal

トースト : 30g、脂肪分 0.5g、70Kcal

ベーコン : 60g、脂肪分 13.4g、199Kcal

卵 2 個 : 120g、脂肪分 22.4g、278Kcal

バター : 10g、脂肪分 0.5g、70Kcal

コーヒーまたはティーと牛乳 : 脂肪分 0.4g、7Kcal

合 計 : 脂肪分 53.7g、943Kcal

和風の食事の内容につきましては検討されていませんが、洋風のメニューの脂肪分と変わりがなければ差がないと思われます。

例として油料理：天ぷら、フライ等

Q10.

空腹時に服用するとどうなるのですか？

A10.

薬が十分に吸収されず、ウイルスの増殖を抑えられない可能性がありますので、空腹時の服用は避けて下さい。

Q11.

朝食がとれないのですが、牛乳だけで薬を飲んでも差し支えありませんか？

A11.

できる限り普通に朝食をとるようにして下さい。なお現在のところ、牛乳だけで服薬した場合の、吸収に

関するデータはありません。

Q12.

健康食品を飲んでいますが、一緒に飲んでもいいのでしょうか？また、市販の薬で、一緒に飲んではいけない薬があれば教えてください。

A12.

SQVはSt.John's Wort（セントジョーンズワート：セイヨウオトギリソウ）含有食品やニンニク成分含有製品との併用に注意することとされています。他の健康食品との相互作用については、医師・薬剤師にご相談下さい。また、本剤は制酸剤との併用により胃のpHが上昇し、本剤の吸収が抑制され、効果が得られにくくなるおそれがあります。制酸作用のある胃薬をのむときには、本剤服用の1時間前または1時間後に服用してください。

14. SQV-SGC（一般名：サキナビル、商品名：フォートベイス）**Q1.**

カプセルの中身だけを飲んでもよいのでしょうか？

A1.

本剤は軟カプセルでカプセルの内容物はゲル状の液体のため、中身を取り出すことは困難です。カプセルから取り出した中身は大変苦く、飲みづらいため、中身だけを飲むことはおすすめできません。また、薬剤はその剤型で有効性や安全性が検討されています。カプセルの中身を出すなどして形を変えると、効果がでなかったり、予期しない副作用が発現することがあります。切ったり割ったりせずにそのままお飲みください。

Q2.

ケースに入れずに、カプセルのまま1週間、部屋においてありました。飲んでも大丈夫ですか？

A2.

この薬は、冷蔵庫内（2～8℃）で保存する薬剤です。冷蔵庫外に出す場合でも、カプセルが25℃以上になることを避けて下さい。冷蔵庫での保管が難しい場合や冷蔵庫から出して放置した場合には、保管温度が25℃以上にならないよう注意して下さい。高温・高湿の条件の悪い場所では、薬が変化することも考えられますので、無包装で放置してあった薬剤の服用はおすすめできません。

以下のデータは各々の条件で分解生成物を見た数値です。25℃、湿度60%で6ヶ月。30℃、湿度60%で3ヶ月であれば、薬剤に及ぼす影響は、比較的軽度と考えることができます。しかし、保存方法や保存時の温度や湿度によって違いもありますので、詳しくは医師または薬剤師にご相談下さい。

25℃、湿度60%、6ヶ月→分解生成物:3.21%

30℃、湿度60%、3ヶ月→分解生成物:3.15%

Q3.

朝の分をのみ忘れまして、どうすればいいのでしょうか？

A3.

飲み忘れに気がついた時点で、すぐに 1 回分を食べ物を取りながらお飲み下さい。その後は通常決められた時間に薬の量を増やさずに 1 回分を飲んで下さい。1 回分を飲み忘れたからといって、2 回分を一度に飲まないでください。

Q4.

食事の影響がありますか？ある場合は、一緒に食べていけない食べ物や、飲み物を教えて下さい。

A4.

空腹時の服用は避けてください。空腹で服用すると十分な吸収が得られません。食事中または食後に服用してください。100%グレープフルーツジュースを除いて、特に食べていけない食べ物や飲み物はありません。

Q5.

お茶といっしょに飲んでもよいですか？また、特に注意しなければいけない飲み物を教えて下さい。

A5.

お茶といっしょに服用しても問題はありません。100%グレープフルーツジュースといっしょに服用すると吸収に影響がありますので避けて下さい。

Q6.

服用後、吐いてもどしてしまいました。どうすればよいでしょうか？

A6.

もどした場合、再度服用することは避けましょう。吐いた後、次に飲む予定時刻までに気分がもどったら、服用する努力をしてください。多めの水で服用すると吐き気が軽くなることがあります。試してみてください。吐き気が強い時は主治医に相談してください。

Q7.

グレープフルーツジュースと一緒に飲まないように言われましたが、薬を飲む前や飲んだ後ならいいですか？また、一緒に飲んではいけない飲み物があれば教えて下さい。

A7.

グレープフルーツに多く含まれる物質が、サキナビルの代謝酵素の活性を阻害するため、血中濃度が約 1.5 倍高くなります。有効率を大幅に上昇させるとか、副作用の発現を大幅に上昇させるものではなく、服用上特に問題はないと思われませんが、念のため 100%ジュースでの服用は、避けた方が望ましいと思われます。

Q8.

食後薬を飲んだ後にお菓子等を食べても薬の効き目は変わらないでしょうか？

A8.

服薬後の食事の影響に関するデータはありませんが、あまり影響はないものと思われます。

Q9.

薬をジュースで飲んだのですが大丈夫でしょうか？

A9.

100%グレープフルーツジュース以外のジュースであれば大丈夫です。

Q10.

脂肪分の多い食事とは、実際にどんな食事内容ですか？和風、洋風で例をあげて教えてください。

A10.

食事内容： 洋風<高カロリー食>

牛乳：150g、脂肪分 5.7g、98kcal

コーンフレーク：30g、脂肪分 0.5g、110kcal

ブレッド：20g、脂肪分 10.3g、111kcal

トースト：30g、脂肪分 0.5g、70kcal

ベーコン：60g、脂肪分 13.4g、199kcal

卵2個：1250g、脂肪分 22.4g、278kcal

バター：10g、脂肪分 0.5g、70kcal

コーヒーまたはティーと牛乳：脂肪分 0.4g、7kcal

合計：脂肪分 53.7g、943kcal

和風の食事の内容につきましては検討されていませんが、洋風のメニューの脂肪分と変わりがなければ、差はないと思われます。

例として油料理：天ぷら、うなぎ、フライ等があげられます。

食事は栄養のバランスを配慮し、通常の食事をとったあとにお薬を服用してください。

Q11.

空腹時に服用するとどうなるのですか？

A11.

薬が十分に吸収されず、ウイルスの増殖を抑えられない可能性がありますので、空腹時の服用は避けてください。

Q12.

朝食がとれないのですが、牛乳だけで薬を飲んでも差し支えありませんか？

A12.

牛乳だけで服用した場合の、吸収に関するデータはありません。食事のバランスを考えて、できる限り普通の食事をとるようにして下さい。

Q13.

カプセルの表面がぬるぬるしているのですが、中身がにじみ出てきたのでしょうか？